

誰かに温かい生活を送ることも、誰かに優しく接するだけでもいい。誰かに優しく接するだけでもいい。誰かに優しく接するだけでもいい。

平成29年度 むつ市いじめ防止宣言フォーラム



● むつ市消費生活センター（産業振興課内）  
☎22-1353（直通）  
〈土曜、日曜、祝日、お急ぎの場合などは〉  
全国共通消費者ホットライン ☎局番なし 188

Vol.66

注文していない海産物が送られてきた！  
～一方的に商品を送り付ける手口にも注意～

- 事前に電話勧誘もなく一方的に商品を送り付けてきた場合、売買契約は成立していませんので、商品を受け取る義務も代金を支払う義務もありません。配送業者に事情を話して『受け取り拒否』し、商品を持ち帰ってもらいます。その際、配送伝票の差出人名、連絡先、住所、商品名をメモして手元に残しておくようにしましょう。
- 不在の家族宛に代引き配達で荷物が届いたら、代金を払う前に必ず本人に確認してください。荷物が届く予定がある場合、事前に家族間で話しておき、不審な荷物は受け取らないようにしましょう。
- 事業者からの執拗な電話勧誘に根負けして商品の送付を承諾してしまったら、断ったはずなのに商品が送られてきた場合、法律で定められた契約書面を受け取ってから8日間は無条件で解約できるクーリング・オフ手続きを取ることができます。
- 対処法
  - 事業者からの執拗な電話勧誘に根負けして商品の送付を承諾してしまったら、断ったはずなのに商品が送られてきた場合、法律で定められた契約書面を受け取ってから8日間は無条件で解約できるクーリング・オフ手続きを取ることができます。
- 相談内容
 

今日、「以前注文をいただいた業者ですが、カニや昆布など海産物のセットを送ります。」という電話があった。注文した覚えはないので断ったが、今後、荷物が送られてきた場合どうしたらよいか。



むつ市いじめ防止宣言フォーラム  
いじめをなくするためにはどのような行動をするべきか

去る、11月9日（木）近川中学校を会場に、近川中学校全校生徒（32名）と奥内小学校5・6年児童（15名）による「いじめ防止」をテーマにフォーラムが開催されました。

大人だと思ふ。困ったときは堂々と親に話し、先生に話し、むつ市に話してほしい。そのことが解決の糸口になる。いじめが無いことを誇りに思うよりも、むしろ、いじめだと思ふことを積極的に認め合うことが大切。そのことからいじめ防止は始まる。人は、私も含めてそんなに強くはない。心には隙があるし、人間には誰にでも弱い部分がある。だから、いじめは誰にでも起こり得るのだ。大切なのは、自分たちだけで解決せず人の力を得ること、いじめを積極的に認めること。この考えをもとに、防止・根絶に努めていくという気持ちを、ぜひ持っていたきたい。そして、今日決まった防止宣言が、むつ市全体に広がってほしい。」という熱い思いが述べられました。

宮下市長からは、「嫌な思いをした時に大事な事は、誰かに支えられているという気持ちを持つこと。家族に、先生に、地域の方に。そして、最後に頼れるのはやはり



川柳	俳句	短歌
小綺麗な袋を用意しておこう 陽が上る今日はいい事ありそう 耐える事一芸よりも身に付いた 名工が技芸菩薩の顔になる	ひたひたと奇る年波の寒露かな 葉ずれする庭の静けさ寒露かな 手を擦るホームの翁媪師走風 朝市の声高くなる師走かな	香の午後遠なる汽笛に振り返る耳遠なれる元航海士 新幹線降りては遠き道のりを帰る車窓に吹雪の厳し 慈雨なりやかそけき音も夢うつつ目覚めの庭に踏み石光る 笛を吹き「石焼いき芋」と連呼せる冬の風物昭和も遙か
柳 出崎 織田 橋本 中村 真手 戸川 三上 杉山 大森 菅浦川 三國 篠塚 山田	川 吉村 出崎 織田 橋本 中村 真手 戸川 三上 杉山 大森 菅浦川 三國 篠塚 山田	歌 矢越 朝子 佐藤 和子 皆川 妙子

むつ市月間ごみ総排出量

	平成29年11月分		前年同月比
	11月の値	前年同月	
総排出量	1,850 t	1,932 t	(-82t)
資源回収量	167 t	166 t	(+1t)
資源回収割合	9.0%	8.6%	(+0.4ポイント)
市民1人1日の排出量	1,046 g	1,073 g	(-27g)

【参考】H27 1人1日あたりの排出量 全国平均 939g/日 青森県平均 1,026g/日

広報むつ MITSU  
-みんながつながるむつ市の総合情報誌-

**有料広告募集中!**

☆下1段（縦5.2cm×横18.1cm）……24,000円  
☆下1段の1/2（縦5.2cm×横9.0cm）……12,000円

☎市民連携課広報グループ ☎22-1111 内線 2156